Koma Command for BricsCAD マニュアル

●Koma Command(コマ コマンド)について

Koma Command for BricsCAD の提供者は 駒 正幸 様です。 本コマンドの修正・改変・再配布は禁止されております。 免債 本コマンドを使用した結果、どのような損害が生じましても補償されません。

サポート

フリーツールのためサポートはございません。

本ツールのご意見・お問い合わせにつきましては、ビージェーソフト HP からお問い合わせください。

(お問い合わせページ)

http://www.bj-soft.jp/bj-contact/

※お問い合わせ内容によって、KomaCommandの作者である 駒 正幸 様とお客様の社名、お名前、メールアドレス を共有させていただき、駒様から直接、メールで返信させていただく場合があります。予めご了承ください。

BricsCAD 動作バージョン: V14、V15、V16、V17

ダウンロードファイル: KomaCommand.zip

KomaCommand.zip 解凍後の構成

フォルダ構成		モジュール	提供コマンド
cui		KomaCommand.cui	メニューファイル
KomaCommand¥	Auxline	AL+.sld	補助線作図
		ALA.sld	(aux)
		ALB.sld	
		ALH.sld	
		ALV.sld	
		Auxline.DCL	
		Auxline.des	
	dti	Dimensional tolerance.dcl	交差寸法記入
		dti.des	
	it	As you like.txt	文字挿入
		fixedphrasebox.dcl	
		readtextfile.des	
manual		KomaCommand Manual.pdf	本マニュアル

●Koma Command(コマ コマンド)使用準備

1.「KomaCommand」フォルダを任意の場所にコピーします。

```
例: C:¥Users¥<ログオンユーザ>¥AppData¥Roaming¥Bricsys¥BricsCAD¥V16x64¥ja_JP¥Support
```

🗧 🔶 👻 🛧 📙 < ローカルデ	イスク (C:) » ユーザー » admin » AppData »	 Roaming > Bricsys > BricsCA 	D > V16x64 > ja_JP ⇒	Support >
🖈 クイック アクセス	名前	更新日時	種類	サイズ
	📙 Bim	2016/08/15 12:58	ファイル フォルダー	
CheDrive	KomaCommand	2016/08/18 14:50	ファイル フォルダー	
PC		2016/08/15 12:58	ファイル フォルダー	
🕹 ダウンロード	🔜 Xhardware	2016/08/15 12:58	ファイルフォルダー	
デスクトップ	📓 bigfont.ini	2016/07/19 4:32	構成設定	1 K
K±¬XYK	BOND01.pat	2016/07/19 4:31	BricsCAD Pattern f	1 K
	BOND02.pat	2016/07/19 4:32	BricsCAD Pattern f	1 K
■ ビジナヤ	BricsCAD.scg	2016/07/19 4:32	SCG ファイル	56 K
ビデオ	default.cui	2016/08/18 13:30	BricsCAD Customi	1,011 K
🎝 ミュージック	default.fmp	2016/08/15 17:39	BricsCAD Font Map	2 K
🐛 ローカル ディスク (C:)	default.lin	2016/07/19 4:30	BricsCAD Linetype	17 K

2.BricsCAD のファイルサーチパスに登録します。

BricsCAD を起動し、[設定]-[設定]を選択します。

設定ダイアログで「プログラムオプション」「ファイル」を表示し「ファイルサーチパス」の右項目をクリックします。

[...]参照アイコンをクリックし、表示されるフォルダーリストにパスを登録します。

C:¥Users¥<ログオンユーザ>¥AppData¥Roaming¥Bricsys¥BricsCAD¥V16x64¥ja_JP¥Support¥KomaCommand¥Auxline

C:¥Users¥<ログオンユーザ>¥AppData¥Roaming¥Bricsys¥BricsCAD¥V16x64¥ja_JP¥Support¥KomaCommand¥dti

C:¥Users¥<ログオンユーザ>¥AppData¥Roaming¥Bricsys¥BricsCAD¥V16x64¥ja_JP¥Support¥KomaCommand¥it

				•	-		
□ □□□□	法						
370	コグラム オプション		1				
現	在のプロファイル		Default				
Ð	ワークスペース						
Ŧ	クワッド						
Ð	3 リボン						
Ξ	3 7711						
			C:¥Users¥admin¥AppData¥Roaming¥Bricsys¥BricsCAD¥V				
	1#17/71/WU/\X	> 7+ A- 7ト					
	Chaptoo ーマインオン	7+14 ²					
	1メージ ブイスジャ				🔉 🗙 🖬 🗉		
	1-32/01/2-1/10	C-¥Users¥ad	min¥AnnData¥Roaming¥Bricsvs¥Bric	CADYV16v64¥ia_10¥Support¥			
	バージョンカスタマ	C:¥Users¥ad	C+Userc¥admin+AppData#R0aming#Bricsys#BricsCAD#V16x64¥ia_JP#SUppOrt# C•¥Llserc¥admin#AppData#R0aming#Bricsys#BricsCAD#V16x64¥ia_JP#Support#J				
	外部参昭のロード	C:¥Users¥ad	C+Users+aumin+AppData+Roaming+Bricsys+BricsCAD#V16x64¥ja_JP+SuppOrt+RC				
	テンポラリファイルの	C:¥Users¥ad	C:¥Lisers¥admin¥AppData¥Roaming¥Dricsys+DricsCAD¥V16x64¥ja_D¥5upport¥KomaCommand¥#				
	テクスチャーマップパン						
	レンダリング素材の	C:¥Program					
	レンダリング 素材状	C:#Program Files#Bricsys#BricsCAD V16 ja_JP#Help#ja_JP#					
	シートヤット デンプロ						
-							
RCHI	AIH						
文	字列	a					
8 10	ジストリ			OK(C)K) キャンセル(C)		

[OK]をクリックします。

設定ダイアログの[×]をクリックして終了します。

●補助線作図コマンド(aux)

補助線作図コマンド(Auxline)は、BricsCAD で簡単に各種補助線を簡単に作図するためのコマンドです。

●コマンド実行方法

- 1. BricsCAD を起動します。
- 2. コマンドバーに以下のように入力し、Enterを押します。

(load "auxline.des")



3. コマンドバーに"aux" と入力し Enter を押します。



補助線作図ダイアログが表示されます

4. 何れかのパネルをクリックします。補助線作図ダイアログが一時的に非表示になります。

5. 補助線を作図する位置を任意にクリックします。または座標を入力し、指示します。

🛛 🔗 🌞 🎥 📕 k-auxine	∽] 🥪 🚑 🔳 ByL:	ayer v	er v ByLayer	v 1 00 pr 1 00 pr 16	◙↓∥♥♢ឆ∙
Drawing1* X	1回日	のクリック指示す 2 回目のクリック 	補助線 7指示補助線 指示補助、		
(リン) 別 モアル レバアハエ レバアハ 通加点をクリック(終了は石クリ 通加点をクリック(終了は石クリ 通加点をクリック(終了は石クリ 通加点をクリック(終了は石クリ 通加点をクリック(終了は石クリ ゴ加点をクリック(終了は石クリ ゴ加点をクリック(終了は石クリ ゴ加点をクリック(終了))	2 ック): ック): ック):100,100 ック):				

6.Enterを押します。コマンドが終了します。

●コマンド仕様

図形タイプ:構築線

作画画層:k-auxline(赤)

コマンド実行時の動作:

カレント画層を k-auxline に変更します。

図面に k-auxline 画層が無い場合、k-auxline(色:赤)画層を自動作成します。

図面に k-auxline 画層が存在する場合は既存の k-auxline 画層に作画します。既存の色は変更されません。

k-auxline 画層が非表示、フリーズ、ロックされている場合は、コマンド実行時に表示、フリーズ解除、ロック解除します。

●補助線作図パネル説明





説明 イメージ ④指定角度補助線(角度2指示) 2 点(角度の始点、終点)で角度を指定し、その角 2角度の終点 度の補助線を連続作図します。 1角度の始点 ⑤指定角度の半分の角度の補助線(角度3点指 示) 2 3 点(角度の頂点、頂点と結ぶ辺の 1 点、もう片 方の辺の 1 点)で角度を指定し、その半分の角度 の補助線を作図します。 3 1頂

●交差寸法記入コマンド (dti)

交差寸法記入コマンド(DTI)は、選択した寸法値を自動取得し、その値に適した公差値を挿入するコマンドです。

●コマンド実行方法

- 1. BricsCAD を起動します。
- 2. コマンドバーに以下のように入力し、Enterを押します。

(load "dti.des")

	:	
		Dti command load end!" Copyright (C) 2016 Masayuki Koma All Rights Reserved."
×	:	(load "dti.des")

3. コマンドバーに"dti" と入力し Enter を押します。

メッセ	ージが表示されます。		
	BricsCAD	×	
	○ 公差を追加する寸法を選択してください!		
		OK	

4. メッセージの[OK]をクリックし、交差を追加する寸法を指示します。

寸法公差追加記入ダイアログが表示します。

寸法公差追加記入				×
- 公差選択 <mark>(<u>S</u>):</mark>	○軸公差	◉穴公差		
公差値選択 (<u>D</u>)				
^{章曲} h7	× 穴 H5	指定公差数 値 □ +で記入 上限値 下限値	<u>ā</u> (<u>F</u>)	
ーオブション (<u>A</u>) ☑ ″φ″を先頭に打	挿入 □″リーマ″を	寸法と公差値間に挿入	☑ リットスケール寸法を最後に挿	IX)
	ОК	キャンセル ヘル	レプ(<u>H</u>)	

5. ダイアログの各項目を設定します。[OK]をクリックします。



適用できる寸法値は上限 500mm です。

入力された公差値は寸法プロパティの「寸法値の優先」に登録されます。寸法プロパティの「公差」には反映されません。 寸法値をダブルクリックすることで編集が可能です。

●寸法公差追加記入ダイアログ説明

	○軸公差	●穴公差	
公差値選択 <u>(D</u>)		- 指定公差	数值 (F)
			λ
^{車田} h7	~ ^二 H5		
		1~112(11)	
(A)			

公差選択: 寸法の作図されているオブジェクトの形状に合わせて軸公差、穴公差を選択します。 自分で公差値を入力する場合には指定公差を選択してください。

公差値選択:公差選択で軸公差、穴公差を選択した場合、公差クラスを選択するだけで公差値を作図できます。 指定公差を選択した場合、ここで公差値を入力してください。

オプション: オプションで「φ / リーマ / ノットスケール寸法」を公差寸法に含めることができます。

●文字列挿入コマンド(it)

文字列挿入コマンド(it)は、よく使用する文字列を登録済みのリストから選択して配置するコマンドです。

●コマンド実行方法

1. BricsCAD を起動します。

2. コマンドバーに以下のように入力し、Enterを押します。

(load "readtextfile.des")

	-		Tt compand load and!"
	2	•	Copyright (C) 2016 Masayuki Koma All Rights Reserved."
ł		:	

3. コマンドバーに"it" と入力し Enter を押します。図面用文字列挿入ダイアログが表示されます。

図面用文字列挿入	×
文字列選択 ●自由文(E) ○定型文(I) ○現在画層名(L)	
挿入テキスト 自由文:	
定型文選択: エッジは糸面取りし、パリ・カエリの無いこと。 表面はステンレス28のため傷に注意 溶剤は十分なこと 平行度、真直度共に正確なこと 部品番号印字 ※印寸法は打ち合わせによる 断面A-A' 断面B-B' 断面C-C'	
オプション (A) □引き出し線文字として挿入	
OK キャンセル ヘルプ(H)	

- 4.「文字列選択」から入力種類を選択します。(例:定型文)
- 5. 定型文選択 がアクティブになります。 文字列を選択し、[OK]をクリックします。
- 図面用文字列挿入ダイアログが非表示になります。
 図面上で文字列を配置する任意の点をクリックします。
 コマンドが終了します。
- 入力結果です。

)	表面はステンレス?Rのた
I	め傷に注意
	(()) モデル [U/アウト1] U/アウト2
	. "表面はステンレス2Bのため傷に注意を挿入します。"
	挿入墓点ピックしてください!
	:

図面用文字列挿入	×
文字列選択	
○自由文(E) ●定型文(I) ○現在画層名(L)	
テキスト選択	
自由文:	
定型文選択:	
エッジは糸面取りし、¥P/19・カエリの無いこと。 表面はステンレス2Bのため傷に注意	
溶接は十分なこと	
平行度、真直度共に正確なこと 部品番号印字	
*印寸法は打ち合わせによる	
断面A-A' 断面B-B'	
断面C-C'	
オブション	
」引き出し線文字として挿入	
OK キャンセル ヘルプ(<u>H</u>)	

1、自由文字列を挿入する。

引き出し線文字として自由文字列を挿入する場合、以下のように設定して OK を押します。

挿入テキス 自由文:	ト 必ず糸面	取りすること	
定型文選扣	R		
エッジは糸i 表 溶はステ 平行度、 手部品番号	面取りし、/ ンレス28の かなこと 軽直度共にご 印字 対Tち合わt	別・カエリの無いこと。 ため傷に注意 圧確なこと だによる	
オプション (夕月 き出し	(<u>A</u>) ,線文字と	元挿入	

文字列選択 を「自由文」

挿入テキスト に挿入する文字列を記入

引き出し文字列として挿入する場合には 「引き出し線文字として挿入」にチェックを入れる。

引き出し線文字として挿入する場合と同じように引き出し線の起点と文字位置をクリックして文字を挿入します。

		必ず糸面取りすること
	- m	
-12-		

2、定型文を挿入する。

团面用文字列挿入)
文字列選択			
〇自由文(<u>F</u>)	② 定型文(I)	○現在画層名(L)	
挿入テキスト			
自由文;			
定空又選択:	いませいの無いこと		
エッシは未通取りし、ア	り・カエリの悪いこと。 医内療にごとき		
家住住事公共に	こ以外易にった息		
1913(は) カルビビ	口袋カニレ		
部品番号印字	LUEACC		
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	たよる		
断面A-A'			
断面B-B'			
断面C-C'			
+======================================			
イノンヨノ (<u>A</u>)	717 3		
	に挿入		
	An A Louis		

文字列選択 を「定型文」

定型文リストから挿入したい文字列を選択

引き出し文字列として挿入する場合には 「引き出し線文字として挿入」にチェックを入れる。

引き出し線文字として挿入する場合と同じように引き出し線の起点と文字位置をクリックして文字を挿入します。



●コマンド仕様

図形タイプ:マルチテキスト(文字)、引出し線(引出線) 文字スタイル:style1 配置画層: 6(マルチテキスト)、5(引出線) コマンド実行時の動作: 図面に6、5 画層が無い場合、6(色:黄)、5(色:緑)画層を自動作成します。 図面に6、5 画層が存在する場合は既存の6、5 画層に作画します。 図面に文字スタイル style1 が無い場合は自動的に作成し、カレントスタイルにします。

●図面用文字列挿入ダイアログ説明

● 自 €	、 由文 <mark>(E)</mark>	○ 定型文(1)	○現在画層名(止)	
挿入テキスト 自由文:	、 			
定型文選択 エッジは糸面 表面はステン 溶接は十分 平行度、真	<u>:</u> - - 加りし、ア - ルス 28 の なこと 直度共に〕	がい・カエリの無いこと。 ため傷に注意 正確なこと		
部品番号印 ※印寸法は 断面A-A' 断面B-B' 断面C-C'	『字 打ち合わt	2(243		

- 文字列選択:「自由文 / 定型文 / 現在画層名」から文字の挿入方法を指定します。
- 挿入テキスト:「文字列選択」で自由文を選択した際に記入できます。文字列を記入して OK を押すと、 図面上に挿入することができます。
- 定型文選択:「文字列選択」で定型文を選択した際に、リストボックス内の定型文を選択して OK を押すと 図面上に挿入することができます。 ※定型文リストの編集方法は後述。
- オプション:「引出線文字として挿入」にチェックを入れると、自由文、定型文を引出線文字として図面に 挿入することができます。

●定型文編集方法

文字列挿入コマンドの定型文リストに表示される文字列は、コマンドの準備で任意の場所に置いた 3 つのファイルのうちの「As you like.txt」というテキストファイルから読み取っています。



As you like.txt をメモ帳やテキストエディタで開き、編集することで定型文リストを編集することができます。



※ ";"が先頭にある行はコメント行です。定型文リストには表示されません。

※ 1行がひとつの定型文として扱われます。

改行したい場合は¥Pを改行位置に挿入します。このテキストファイルで改行すると別の定型文として扱われます。

● 付録: ツールメニュー(KomaCommand.cui)

必要に応じて部分 cui ファイルをロードしてご使用ください。

1.KomaCommand.cuiをサポートパスにコピーします。

2.BricsCAD を起動し、[ツール]-[カスタマイズ]を選択します。

3.カスタマイズダイアログの「ツールバー」タブを選択します。

4.利用可能なツールを右クリックし「部分 CUI ファイルをロード」を選択します。



7.カスタマズダイアログの[OK]をクリックし、保存します。

8.ツールバー上の任意の場所で、右クリックし「KomaCOMMAND」「Koma Command」をクリックします。

9.ツールバーが表示されます。



(ツールアイコンについて)

ツールアイコンのイメージは"略記"を使用しています。環境によっては文字の色が見えにくくなりますのでご了承ください。